

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																				
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																				
	1 目	道路橋りょう総務費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																				
実施計画掲載ページ		P 94	中 事 業		私道舗装等助成費																						
事業コード		006-002-002-00196	事 業 名		私道舗装等助成事業																						
目的及び事業内容																											
生活環境の向上及び交通の安全を確保するため、私道の整備（舗装新設、側溝新設、敷砂利、道路反射鏡新設、補修、参道土工）に対し、舗装55/100 側溝70/100を補助する。																											
取 組 実 績																											
地域住民複数で利用する私道の整備に対し、助成を行っている。																											
成 果																											
生活環境の向上が図られた。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業概要</th> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">内容</td> <td>側溝 L=71m</td> <td>側溝 L=296.2m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装 A=627㎡ (2件)</td> <td>舗装 A=2,604㎡ 敷砂利 A=236㎡ (4件)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>3,123</td> <td colspan="2">10,110</td> </tr> </tbody> </table>									実施事業概要		(単位：千円)		年度	H24	H25		内容	側溝 L=71m	側溝 L=296.2m		舗装 A=627㎡ (2件)	舗装 A=2,604㎡ 敷砂利 A=236㎡ (4件)		事業費	3,123	10,110	
実施事業概要		(単位：千円)																									
年度	H24	H25																									
内容	側溝 L=71m	側溝 L=296.2m																									
	舗装 A=627㎡ (2件)	舗装 A=2,604㎡ 敷砂利 A=236㎡ (4件)																									
事業費	3,123	10,110																									
成果に係る評価																											
生活環境の改善に向けて、助成制度を継続する。																											
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	10,479,000	10,110,000				10,110,000																					

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																			
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																			
	1 目	道路橋りょう総務費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																			
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業		道路用地等管理費																					
事業コード		006-002-002-00200	事 業 名		道路台帳整備事業																					
目的及び事業内容																										
道路及び用地の適正管理を図る。																										
取 組 実 績																										
道路台帳の作成の根拠となる道路法では、作成にあたっての一定要件は示されているものの、具体的手法については明示されていないため、合併前の旧1市6町での整備内容が統一されていない状況であったことから、市町村合併推進体制整備費補助金を活用して、平成23年度までで道路台帳の統合を行った。																										
統合業務において、旧市町界に跨る市道の平面図不一致や改良路線の台帳補正未了等箇所が判明し、依然として、円滑な道路行政事務執行に支障をきたしている現状であったことから道路台帳の補正業務を行い、適正な道路事務の執行が図られた。																										
成 果																										
道路及び用地の適正管理が図られた。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【道路台帳補正業務】</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>補助事業</th> <th>単独事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">内容</td> <td>現地測量 L=10.28km</td> <td>現地測量 L=0.8km</td> </tr> <tr> <td>測定基図作成 L=16.06km</td> <td>測定基図作成 L=0.94km</td> </tr> <tr> <td>台帳調査作成 N=1式</td> <td>台帳調査作成 N=1式</td> </tr> <tr> <td>施設台帳作成 N=1,188箇所</td> <td>システム保守 N=1式</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>28,560千円</td> <td>5,563千円</td> </tr> </tbody> </table>									【道路台帳補正業務】			区分	補助事業	単独事業	内容	現地測量 L=10.28km	現地測量 L=0.8km	測定基図作成 L=16.06km	測定基図作成 L=0.94km	台帳調査作成 N=1式	台帳調査作成 N=1式	施設台帳作成 N=1,188箇所	システム保守 N=1式	委託費	28,560千円	5,563千円
【道路台帳補正業務】																										
区分	補助事業	単独事業																								
内容	現地測量 L=10.28km	現地測量 L=0.8km																								
	測定基図作成 L=16.06km	測定基図作成 L=0.94km																								
	台帳調査作成 N=1式	台帳調査作成 N=1式																								
	施設台帳作成 N=1,188箇所	システム保守 N=1式																								
委託費	28,560千円	5,563千円																								
成果に係る評価																										
補正業務を行うことにより現地と台帳の不一致箇所の整備が図られ、効率的な道路管理が図られる。																										
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	34,128,426	34,122,900	20,000,000			14,122,900																				

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()									
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()									
	3 目	橋りょう維持費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()									
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業		橋りょう管理費											
事業コード		006-002-002-00199	事 業 名		橋梁長寿命化事業											
<p>目的及び事業内容</p> <p>当市が管理する老朽化した道路橋（橋りょう）に対応するため、長寿命化修繕計画を策定し、計画的な修繕により橋りょうの長寿命化を図り、道路網の安全性や信頼性を確保する。</p>																
<p>取 組 実 績</p> <p>市が管理する橋梁に対して、修繕費用のコスト縮減と予算の平準化を図るための橋梁長寿命化修繕計画の策定を行った。</p>																
<p>成 果</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画が策定された。</p> <p>【橋梁長寿命化修繕計画策定業務】</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施橋梁数</td> <td>65橋（橋長15m以上）</td> </tr> <tr> <td>業務内容</td> <td>基本方針の策定 N=1式 修繕計画策定 N=1式 学識経験者意見聴取 N=1式 資料作成 N=1式</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>3,675,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 橋長15m以上の橋梁は全部で95橋あり、うち、30橋が被災又は、架け替え計画があり、今回の長寿命化修繕計画から除外した。</p>									区分	内容	実施橋梁数	65橋（橋長15m以上）	業務内容	基本方針の策定 N=1式 修繕計画策定 N=1式 学識経験者意見聴取 N=1式 資料作成 N=1式	委託費	3,675,000円
区分	内容															
実施橋梁数	65橋（橋長15m以上）															
業務内容	基本方針の策定 N=1式 修繕計画策定 N=1式 学識経験者意見聴取 N=1式 資料作成 N=1式															
委託費	3,675,000円															
<p>成果に係る評価</p> <p>橋梁長寿命化修繕計画を策定することにより、修繕費用の縮減が図られ、効率的な橋梁の維持管理が可能となる。</p>																
(単位：円)																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源										
	15,200,000	3,675,000	2,021,000			1,654,000										

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()													
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()													
	4 目	道路新設改良費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()													
実施計画掲載ページ		P 96、P 97	中 事 業		道路新設改良事業費															
事業コード		006-002-002-00583 006-002-002-00693	事 業 名		寄磯線側溝改良事業、単独線道路改良事業															
<p>目的及び事業内容</p> <p>交通の円滑化と緊急時の避難路としての機能を図るため、市内各地域の幹線道路を整備する。 ・寄磯線側溝改良事業 L=2,650m ・単独線道路改良事業 L=3,200m</p>																				
<p>取 組 実 績</p> <p>年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。</p>																				
<p>成 果</p> <p>歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。</p> <p>実施事業概要（寄磯線）</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>改良工事</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>70,734,300円</td> </tr> </tbody> </table> <p>実施事業概要（単独線）</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>予備設計</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>3,465,000円</td> </tr> </tbody> </table>									年度	H25	内容	改良工事	事業費	70,734,300円	年度	H25	内容	予備設計	事業費	3,465,000円
年度	H25																			
内容	改良工事																			
事業費	70,734,300円																			
年度	H25																			
内容	予備設計																			
事業費	3,465,000円																			
<p>成果に係る評価</p> <p>事業の推進にあたっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。</p>																				
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	189,778,000	74,199,300	70,000,000			4,199,300														

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																									
	2 項	道路橋りょう費		第 2 節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																									
	4 目	道路新設改良費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																									
実施計画掲載ページ		P 96	中 事 業		南経塚鹿又線道路改良事業費																											
事業コード		006-002-002-00630	事 業 名		南経塚鹿又線道路改良事業																											
目的及び事業内容		南経塚鹿又線は、蛇田地区と河南地区を結ぶ幹線道路であり、近年交通量が増加し、路面の損傷が生じている。また、歩道が未設置であり、歩行者、自転車の道路利用者が危険にさらされているため、改良工事を実施している。 L=1,650m、W=9.5~12.0m																														
取組実績		年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。																														
成果		歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。 実施事業概要 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H22まで</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>詳細設計・用地購入</td> <td>本工事 L=239m</td> <td>本工事 L=35m</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>128,222千円</td> <td>30,580千円</td> <td>3,528千円</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td>本工事 L=527m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>31,034千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							年度	H22まで	H23	H24	内容	詳細設計・用地購入	本工事 L=239m	本工事 L=35m	事業費	128,222千円	30,580千円	3,528千円	年度	H25			内容	本工事 L=527m			事業費	31,034千円		
年度	H22まで	H23	H24																													
内容	詳細設計・用地購入	本工事 L=239m	本工事 L=35m																													
事業費	128,222千円	30,580千円	3,528千円																													
年度	H25																															
内容	本工事 L=527m																															
事業費	31,034千円																															
成果に係る評価		事業の推進にあたっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	121,000,000	31,034,050	17,068,000		13,200,000	766,050																										

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	2 項	道路橋りょう費		第 7 節	災害に対する備えを充実する		()													
	7 目	急傾斜地崩壊対策事業費		(1)	自然災害による被害を軽減する		()													
実施計画掲載ページ		P 77	中 事 業		県営事業負担金															
事業コード		004-007-001-00195	事 業 名		県営事業急傾斜地対策事業															
目的及び事業内容		土砂災害に対する安全性の向上を図る。																		
取組実績		宮城県において、毎年5か所程度急傾斜地対策事業を実施しており、本市においては相応の負担をしている。 また、毎年6月は土砂災害防止月間としており、6月第1週には県と市合同で土砂災害危険箇所パトロールを実施している。																		
成果		土砂災害に対する安全性の向上が図られた。 土砂災害危険箇所は、平成23年末現在で土石流危険渓流が433か所、急傾斜地が777か所あり、急傾斜崩壊危険区域として95か所を指定している。県全体の着手率は29%となっている。 実施事業概要 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>場所</td> <td>鹿妻泊浜前浜の2下沢、寺沢</td> <td>鹿妻泊浜前浜の2水浜下沢</td> <td>鹿妻泊浜前浜の2寺沢下沢</td> </tr> <tr> <td>負担金額</td> <td>31,303千円</td> <td>16,353千円</td> <td>29,585千円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	H23	H24	H25	場所	鹿妻泊浜前浜の2下沢、寺沢	鹿妻泊浜前浜の2水浜下沢	鹿妻泊浜前浜の2寺沢下沢	負担金額	31,303千円	16,353千円	29,585千円
年度	H23	H24	H25																	
場所	鹿妻泊浜前浜の2下沢、寺沢	鹿妻泊浜前浜の2水浜下沢	鹿妻泊浜前浜の2寺沢下沢																	
負担金額	31,303千円	16,353千円	29,585千円																	
成果に係る評価		宮城県主体事業であるが、市民に重大な被害を及ぼす可能性があるため継続して事業を進める。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	29,587,000	29,585,000				29,585,000														

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P126	中 事 業		中埜橋石巻大橋伊原津一丁目線橋りょう耐震補強事業費			
事業コード		001-301-003-00325	事 業 名		橋りょう改良事業			
目的及び事業内容		歩行者等の安全や災害時にも安定した物資の輸送路を確保する。 耐震補強3橋（住吉跨線橋、中埜橋、石巻大橋） 架替え1橋（蛇田新橋）						
取組実績		年次計画に従い、橋梁の耐震補強を実施し、幹線市道の交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保、非常時の安定した物資輸送が図られている。						
成 果		交通の円滑化、歩行者・通行車両の安全確保、非常時の安定した物資輸送が図られた。 実施事業概要（中埜橋）						
		年度		H25				
		内容		橋梁耐震補強工事				
		事業費		111,850千円				
成果に係る評価		事業の推進に当たっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	225,000,000		111,850,000		61,517,000			50,333,000

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P127	中 事 業		山崎馬鞍線道路改良事業費			
事業コード		001-301-003-00326	事 業 名		山崎馬鞍線道路改良事業			
目的及び事業内容		地区内交通の円滑化、歩行者及び通行車両の安全確保を図り、緊急時の避難路として整備する。 全体計画：延長L=990m（690m+300m）、幅員L=7.5m、橋梁N=2基						
取組実績		年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。						
成 果		歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。 実施事業概要（山崎馬鞍線）						
		年度		H23まで		H24		H25
		内容		測量設計・建物調査		測量設計・用地補償・本工事		測量設計・用地補償・本工事
		事業費		24,578千円		34,884千円		41,519千円
成果に係る評価		事業の推進に当たっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	138,843,000		41,519,100		22,410,000	18,100,000		1,009,100

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり						
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進						
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興						
実施計画掲載ページ		P127	中 事 業		流留垂水地区避難路整備事業費									
事業コード		001-301-003-00327	事 業 名		流留垂水避難路整備事業〔元気交付金〕									
目的及び事業内容		沿岸部の住民が内陸へ避難できる道路として、また、併せて災害時の救助・救援活動を展開することができる道路として整備する。 全体計画：延長L=710m、幅員W=10.0m												
取組実績		年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。												
成 果		歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。 実施事業概要（流留真野沢田線） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>年度</td><td>H25</td></tr> <tr><td>内容</td><td>測量設計</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>13,929千円</td></tr> </table>							年度	H25	内容	測量設計	事業費	13,929千円
年度	H25													
内容	測量設計													
事業費	13,929千円													
成果に係る評価		事業の推進に当たっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。												
(単位：円)														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源								
	14,000,000	13,929,300	13,300,000			629,300								

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり						
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進						
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興						
実施計画掲載ページ		P127	中 事 業		屋敷浜猪落線道路改良事業費									
事業コード		001-301-003-00328	事 業 名		屋敷浜・猪落線道路改良事業〔復興交付金〕									
目的及び事業内容		国道398号が通行止めになった場合に、支援・救援の大型車両の乗入れを容易にすることで、早期の被災者対応や物資の輸送が円滑に行えるよう幅員を確保する。 全体計画：延長L=1,090m、幅員W=7.0m												
取組実績		年次計画に従い、道路整備を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。												
成 果		歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。 実施事業概要（屋敷浜猪落線） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>年度</td><td>H25</td></tr> <tr><td>内容</td><td>測量設計</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>48,832千円</td></tr> </table>							年度	H25	内容	測量設計	事業費	48,832千円
年度	H25													
内容	測量設計													
事業費	48,832千円													
成果に係る評価		事業の推進に当たっては、関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。												
(単位：円)														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源								
	31,880,000	31,361,155				24,304,000 7,057,155								

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり						
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進						
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興						
実施計画掲載ページ		P 129	中 事 業		井内大瓜線歩道設置事業費									
事業コード		001-301-003-0635	事 業 名		井内大瓜線歩道設置事業									
目的及び事業内容		県道石巻雄勝線と国道398号石巻バイパス大瓜工区までを結ぶ市道に歩道を設置し、歩行者等の安全確保を図る。 全体計画：延長L=1,600m、歩道幅員W=2.5m												
取組実績		年次計画に従い、道路整備(用地取得)を実施し、地区内交通の円滑化並びに歩行者及び通行車両の安全確保が図られている。												
成 果		歩行者等の安全確保、交通量に対応した道路機能の向上、災害に対する安全性の向上が図られた。 実施事業概要（井内大瓜線） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度</td> <td>H25</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>用地・補償費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,928千円</td> </tr> </table>							年度	H25	内容	用地・補償費	事業費	6,928千円
年度	H25													
内容	用地・補償費													
事業費	6,928千円													
成果に係る評価		事業の推進に当たっては、河川事業等関連事業との調整や関係機関との協議を十分に行い、交通量に応じた道路機能の向上を図る必要がある。												
(単位：円)														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源								
	6,929,000	6,928,630	3,806,000			3,122,630								

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																								
	2 項	道路橋りょう費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進																								
	8 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興																								
実施計画掲載ページ		P 129	中 事 業		内水排除対策費																											
事業コード		001-301-004-00336	事 業 名		排水ポンプ設置事業(冠水対策)〔復興交付金〕																											
目的及び事業内容		東日本大震災により生じた地盤沈下による冠水被害に対応するため、また、ポンプ場の整備が完了するまでの間、臨時的に仮設ポンプを設置し強制排水を行い、被害の軽減化を図るもの。 (対象区域) 公共下水道事業認可区域外																														
取組実績		◎市全体の仮設ポンプ設置箇所数と設置台数 (H26.3.31現在) 41箇所、93基 ・設置箇所数(一般会計分) 27箇所 *北上川右岸(住吉、中央、門脇地区)、流留・赤堀・沢田・折立地区等に設置した。 ・設置箇所数(下水道特別会計分) 14箇所 *北上川左岸(湊地区)、渡波・万石浦地区に設置した。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">・設置台数(一般会計分)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">・設置台数(下水道特別会計分)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">φ150</td> <td style="text-align: center;">14基</td> <td style="text-align: center;">φ100</td> <td style="text-align: center;">4基</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">φ200</td> <td style="text-align: center;">32基</td> <td style="text-align: center;">φ150</td> <td style="text-align: center;">5基</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">φ250</td> <td style="text-align: center;">4基</td> <td style="text-align: center;">φ200</td> <td style="text-align: center;">11基</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">φ350</td> <td style="text-align: center;">13基</td> <td style="text-align: center;">φ350</td> <td style="text-align: center;">10基</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">63基</td> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: center;">30基</td> </tr> </table>							・設置台数(一般会計分)		・設置台数(下水道特別会計分)		φ150	14基	φ100	4基	φ200	32基	φ150	5基	φ250	4基	φ200	11基	φ350	13基	φ350	10基	合計	63基	合計	30基
・設置台数(一般会計分)		・設置台数(下水道特別会計分)																														
φ150	14基	φ100	4基																													
φ200	32基	φ150	5基																													
φ250	4基	φ200	11基																													
φ350	13基	φ350	10基																													
合計	63基	合計	30基																													
成 果		高潮や降雨時の冠水被害を最小限に抑えるとともに、歩行者及び車輛の円滑な通行を確保することができた。 地盤沈下による冠水被害を防止するため、仮設ポンプによる強制排水を行うことにより被害の拡大防止を図ることが出来た。																														
成果に係る評価		高潮や降雨時に仮設ポンプを稼働させることにより、冠水被害の拡大防止が図られ、地域住民の安全に寄与できた。																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	242,000,000	237,688,249				172,283,000 65,405,249																										

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	3 項	河川費				(2)	川とともに生きる
	3 目	東日本大震災関係費				(1)	中心市街地商店街の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P162	中 事 業		水辺の緑のプロムナード整備事業費		
事業コード		003-201-001-00433	事 業 名		市街地防災施設堤防活用整備事業〔復興交付金〕		
目的及び事業内容		水辺と市民との密接な係わりを復旧・復興するため、高潮や洪水等防衛施設として取り組む旧北上川堤防整備（国）と連携して、水辺に沿った散策路や休憩所、そして船着場や多くの人が水辺のイベントを親覧できるベンチなどを整備する。 水辺とまちが一体となった住環境を確保するため、住民や来訪者の賑わう空間を整備し、本市の市街地再生、活性化を図るものである。					
取組実績		1 市街地防災施設堤防活用整備事業（基本設計）を実施した。 2 旧北上川河口かわまちづくり検討会に参画（平成25年7月～） (1) 水辺の緑のプロムナード計画と連携し、石巻の特性・歴史・文化を踏まえたかわまちづくりや景観配慮の方法について検討 ア 検討会：3回 イ ワーキング会議：5回 ウ 住民ワークショップ：3回（右岸沿川住民、左岸沿川住民及び住吉小学校4・5・6年生を対象に実施） 3 各種会議にて計画説明（石巻・東松島復興基盤連絡調整会議等） 4 市民への説明、意見を聴取（中央、門脇、湊ほか）					
成 果		旧北上川河口かわまちづくり検討会を開催し、有識者より助言をいただくとともに、住民とのワークショップや説明会の開催により、地域住民の意見の把握と事業に対する住民の理解が深まった。					
成果に係る評価		本事業は、本市の地域的資源である海および川（旧北上川、北上運河）と街の繋がり、歴史や文化、景観などを活用し、大震災からの復旧・復興のための旧北上川堤防整備や復興まちづくりと連携して新たな水辺空間を創出するものである。 本市の歴史的背景を踏まえ、まちの中心部の賑わいを取り戻し、人々が集って憩い、観光の振興に資するものであり、復旧復興に向けての堤防整備と復興まちづくりが実施される今進めていかなければならない事業である。 平成25年度は、基本設計を実施した。 今後も、国の堤防整備と連携するとともに設計を進め、事業を推進していく必要がある。					
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	45,000,000	24,165,000			14,411,000	9,754,000	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	4 項	港湾費				(1)	海とともに生きる
	2 目	港湾建設推進費				(2)	港湾の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P155	中 事 業		港湾建設推進費		
事業コード		003-101-002-00619	事 業 名		ポートセールスの展開		
目的及び事業内容		石巻立地企業及び港湾背後圏の産業発展に資する物流拠点としての港湾整備の推進を図る。仙台塩釜港石巻港区の利用促進を図り、港湾整備に繋げる一つの方策として、客船誘致活動を積極的に実施する。					
取組実績		1 平成25年度 客船会社等へのポートセールスを実施した。 (1) 客船会社等4社に対してポートセールスを実施（7月26日） ア 株式会社読売旅行 イ 日本クルーズ客船株式会社 ウ 商船三井株式会社 エ 海上自衛隊横須賀地方総監部 (2) 客船会社5社に対してポートセールスを実施（11月26日） ア 郵船クルーズ株式会社 イ クルーズのゆたか倶楽部株式会社 ウ 日本クルーズ客船株式会社 エ 商船三井株式会社 オ 株式会社ジャパングレイス					
成 果		平成26年度の寄港が決定した。客船の寄港は港内静穏度向上の証明であると共に、震災後、客船が入港できるほどの復旧、復興が進み元氣な港湾であることを全国にPRでき、石巻港のイメージアップにもつながる。 石巻港のイメージアップは、石巻港への投資を促し、企業誘致、入港貨物船の増加等の契機となるものである。 また、客船が寄港する理由として、寄港地背後の観光目的があり、観光振興、観光復興に繋がる。平成26年度は客船「にっぼん丸」及び客船「ぼしふいっくびいなす」の寄港が決定した。 （※日本船籍3隻中2隻の寄港が決定）					
成果に係る評価		客船誘致活動の取組を実施し、毎年、着実に客船寄港がなされている。今後も、客船の定期的な寄港に向けた取組を実施していくので、事業を継続する必要がある。					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源	
	590,000	537,200				537,200	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち自然とともに生きる
	4 項	港湾費					(1)	海とともに生きる
	3 目	東日本大震災関係費					(2)	港湾の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P155	中 事 業		石巻港復興活性化プロジェクト関係費			
事業コード		003-101-002-00413	事 業 名		国際拠点港湾「石巻港」復興活性化プロジェクト事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		港湾感謝祭、客船歓迎イベントを開催し、港を活用した地域の活性化を図るとともに、賑わいの場を創出することにより、石巻港の復興を目指し、東日本大震災により甚大な被害を受けた石巻港の復旧した姿を多くの方にみていただき、震災前と変わらない海辺での賑わいの風景を取り戻すため実施する。						
取組実績		<p>1 大型客船歓迎・歓送迎セレモニーの実施（対象：客船会社及び乗船客）</p> <p>(1) 5月9日 ふじ丸歓迎「ウエルカムフェスタ2013in石巻港」を実施した。 9月10日 ばしふっくびいす歓迎「ウエルカムフェスタ2013in石巻港」を実施した。 10月9日 オーシャンドリーム歓迎「ウエルカムフェスタ2013in石巻港」を実施した。</p> <p>ア 入港歓迎セレモニー（大漁旗による出迎え、入港歓迎式典など） イ 観光PRブース等出展（港町ならではの2市2町による特産品販売、海産物の炭火焼き振る舞いなど） ウ 出港セレモニー（伝統芸能、打ち上げ花火などによるお見送りなど）</p> <p>2 港湾感謝祭の実施（対象：一般市民）</p> <p>(1) 8月31日、9月1日 第11回港湾感謝祭『砕氷艦しらせ寄港』を実施した。 10月26、27日 第12回港湾感謝祭『帆船日本丸寄港』（台風により寄港せず・イベントも中止）</p> <p>ア 入港歓迎式典（入港歓迎式典、表敬訪問など） イ 船内乗船見学（艦船内の市民による乗船見学） ウ 各PRブース等出展（石巻港関連の出展PR）</p>						
成 果		客船の寄港は港内静穏度向上の証明であると共に、震災後、客船が入港できるほどの復旧、復興が進み元氣な港湾であることを全国にPRでき、石巻港の、イメージアップにもつながる。本市、東松島市、女川町、松島町で構成する石巻港大型客船誘致協議会にて、客船寄港毎に、おもてなしとして歓迎イベントを実施し、着実に客船の寄港が図られた。港湾感謝祭は、10,000人の来場者があり、石巻港が地域経済に果たしている役割を積極的にPRし、市民参加型の港湾を推進し、港まち石巻の復興を内外にPRすることができた。						
成果に係る評価		客船誘致活動の取組により、毎年、着実に客船寄港がなされ、歓迎イベントを実施し、おもてなしをしていくことにより、客船の定期的な寄港に結び付けられている。また、併せて、港湾の利用・整備促進、観光復興・振興に寄与しているので、事業を継続する必要がある。昨年度は、震災後初の開催となった港湾感謝祭の取組により、大勢の来場者による復興の実感、港湾利用、整備促進に大きく寄与しているので、事業を継続する必要がある。						
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
		10,000,000	10,000,000			10,000,000		

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 6 章	復興計画	()																							
	5 項	都市計画費				()																							
	3 目	街路整備事業費				()																							
実施計画掲載ページ		P97	中 事 業		石巻工業港曾波神線街路整備事業費																								
事業コード		006-002-002-00632	事 業 名		石巻工業港曾波神線街路整備事業																								
目的及び事業内容		石巻工業港曾波神線は、石巻工業港と三陸縦貫自動車道石巻河内ICを接続する石巻市都市圏道路網の骨格をなし、交通の円滑な処理と交通量の増大に対処するとともに石巻圏域の産業経済の発展に寄与する重要幹線道路である。また、災害時における避難路、緊急輸送道路としての役割など防災上も重要な路線であることから、計画延長951m、計画幅員27～42mの街路整備事業を実施する。																											
取組実績		<p>1 工事の実施</p> <p>(1) 橋梁上部工新設 L=230.0m H=1.97m W=11.40m (※一部JR工事委託) (2) 道路新設 L=561.0m [擁壁部]W=11.0m [側道部]W=6.0m (3) 橋梁下部工新設 橋脚 4基 場所打ち杭 n=22本 側道工 L=107m</p> <p>2 業務委託の実施</p> <p>(1) 石巻工業港曾波神線境界確定測量業務 2件</p>																											
成 果		平成25年3月の2車線による暫定供用開始に引き続き、橋梁上部工及び下部工等の施工により、4車線供用開始に向けて進捗が図られた。																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">事業の進捗率 (%)</th> <th rowspan="2">達成率 (%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>69</td> <td>75</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>84</td> <td>79</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>88</td> <td>85</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>93</td> <td>86</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table>						区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)	目標値	実績等	H22	69	75	100	H23	84	79	94	H24	88	85	97	H25	93	86	93
区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)																										
	目標値	実績等																											
H22	69	75	100																										
H23	84	79	94																										
H24	88	85	97																										
H25	93	86	93																										
成果に係る評価		橋梁上部工新設工事等の実施により、2車線での供用開始が図られたが、本路線は、三陸縦貫自動車道の整備延伸、蛇田地区への大型商業施設の進出などによる物流等の増加や、また、避難路、緊急輸送道路としても重要な路線であることから、H26年度中の4車線供用を図るため、事業を継続する必要がある。																											
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
		835,056,000	360,405,096	194,801,000	159,200,000		6,404,096																						

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																				
	5 項	都市計画費				(3)	減災まちづくりの推進																				
	9 目	東日本大震災関係費				(1)	都市基盤の復旧・復興																				
実施計画掲載ページ		P124	中 事 業		被災市街地再開発事業費																						
事業コード		001-301-001-00315	事 業 名		市街地再開発事業〔復興交付金〕																						
目的及び事業内容		商業機能のみならず、居住人口の増加や福祉機能の充実など、多様な機能の集積による都市基盤の復旧・復興を図るとともに、中心市街地の活性化を促進するため、再開発事業を進める再開発組合等に対し補助金を交付し、再開発事業を支援する。																									
取組実績		7地区にて再開発事業が検討されており、そのうち事業化の熟度が高まった組合施行の3地区に対し補助金を交付した。 石巻市市街地再開発事業等補助金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 区 名</th> <th>補助対象事業</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央三丁目1番地区</td> <td>実施設計費、権利変換計画作成費</td> <td>78,012,400円</td> </tr> <tr> <td>立町二丁目5番地区</td> <td>現況調査費、基本設計費、資金計画作成費</td> <td>24,000,000円</td> </tr> <tr> <td>中央一丁目14・15番地区</td> <td>現況調査費、基本設計費、資金計画作成費</td> <td>16,824,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>118,836,400円</td> </tr> </tbody> </table>						地 区 名	補助対象事業	補助金額	中央三丁目1番地区	実施設計費、権利変換計画作成費	78,012,400円	立町二丁目5番地区	現況調査費、基本設計費、資金計画作成費	24,000,000円	中央一丁目14・15番地区	現況調査費、基本設計費、資金計画作成費	16,824,000円			118,836,400円					
地 区 名	補助対象事業	補助金額																									
中央三丁目1番地区	実施設計費、権利変換計画作成費	78,012,400円																									
立町二丁目5番地区	現況調査費、基本設計費、資金計画作成費	24,000,000円																									
中央一丁目14・15番地区	現況調査費、基本設計費、資金計画作成費	16,824,000円																									
		118,836,400円																									
成 果		上記の地区において、補助金により調査設計を行い、それぞれ権利変換計画認可、組合設立認可を得ることができ、都市基盤の早期復旧・復興と中心市街地の活性化に向けた再開発事業の推進が図られた。 進捗状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 区 名</th> <th>都市計画決定</th> <th>組合設立認可</th> <th>権利変換認可</th> <th>建築工事着手</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央三丁目1番地区</td> <td>H24.11.22</td> <td>H25.5.31</td> <td>H26.2.20</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>立町二丁目5番地区</td> <td>H25.3.22</td> <td>H26.3.24</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>中央一丁目14・15番地区</td> <td>H25.10.25</td> <td>H26.3.18</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						地 区 名	都市計画決定	組合設立認可	権利変換認可	建築工事着手	中央三丁目1番地区	H24.11.22	H25.5.31	H26.2.20	—	立町二丁目5番地区	H25.3.22	H26.3.24	—	—	中央一丁目14・15番地区	H25.10.25	H26.3.18	—	—
地 区 名	都市計画決定	組合設立認可	権利変換認可	建築工事着手																							
中央三丁目1番地区	H24.11.22	H25.5.31	H26.2.20	—																							
立町二丁目5番地区	H25.3.22	H26.3.24	—	—																							
中央一丁目14・15番地区	H25.10.25	H26.3.18	—	—																							
成果に係る評価		都市基盤の復旧・復興と、中心市街地の活性化を図るために、今後も引き続き、再開発組合等に対し適切な指導、助言を行い、市街地再開発事業を推進していく必要がある。																									
(単位：円)																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																					
	133,856,000	118,836,400			89,127,000	29,709,400																					

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	5 項	都市計画費				(3)	減災まちづくりの推進
	9 目	東日本大震災関係費				(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P128	中 事 業		復興街路整備関係費、復興街路整備事業費		
事業コード		001-301-003-00334	事 業 名		街路整備事業〔復興交付金〕		
目的及び事業内容		本市の骨格となる重要な幹線街路の整備により、都市基盤の復旧・復興を推進し、被災時における復旧活動、避難活動等の迅速化を図る。 また、まちづくりと一体となったネットワーク道路の構築により、安全性・利便性の向上を図る。					
取組実績		次の路線における調査設計業務を実施した。 1 南光門脇線 道路・橋梁予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査 2 湊中央線 道路予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査 3 門脇稲井線 道路予備設計 4 渡波稲井線 道路予備設計、現況・路線測量、地質調査 5 石巻工業港運河線 道路予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査 6 河南川尻線（石巻大橋・住吉跨線橋） 道路予備設計、現況・路線測量、地質調査					
成 果		上記の路線において、復興交付金により調査設計業務を実施したことにより、震災復興基本計画に基づいた、避難路、緊急輸送道路の早期整備の準備が整い、都市基盤の復旧・復興に向けた事業の推進が図られた。 各路線における成果 1 南光門脇線 道路・橋梁予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査を実施し、平面線形、縦横断線形の比較案を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性及び景観等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 2 湊中央線 道路予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査を実施し、平面線形、縦横断線形を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 3 門脇稲井線 道路予備設計を実施し、平面線形、縦横断線形を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 4 渡波稲井線 道路予備設計、現況・路線測量、地質調査を実施し、平面線形、縦横断線形を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 5 石巻工業港運河線 道路予備設計、現況・路線・用地測量、地質調査を実施し、平面線形、縦横断線形を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。 6 河南川尻線（石巻大橋・住吉跨線橋） 橋梁予備設計を実施し、平面線形、縦横断線形の比較案を策定し、施工性、経済性、走行性、安全性等の総合的な検討を行い、設計の精度を高めた。					
成果に係る評価		調査設計業務が完了した路線については、今後、早急に詳細設計や用地取得業務等を実施し、道路改良工事を進め、災害時においても災害復旧活動や緊急物資が安定して供給できるなど、災害に強い道路交通ネットワークの構築に努めていく。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	309,787,000	144,378,641			107,359,000	37,019,641	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																						
	5 項	都市計画費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進																						
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興																						
実施計画掲載ページ		P132	中 事 業		総合運動公園整備事業費																									
事業コード		001-301-006-00347	事 業 名		総合運動公園（防災公園）整備事業（第三工区）																									
目的及び事業内容		<p>全体計画約39.2haのうち約14.2haは整備供用開始済み。 残る25haの未整備部分のうち、第三工区について、体育・スポーツの振興と災害時における市民の安全確保を図り、安全で快適なまちづくりに資するため、防災機能を兼ね備えた都市公園（運動公園）の整備を実施する。</p>																												
取 組 実 績		<p>業務委託の実施 (1)石巻市総合運動公園実施設計業務 1件</p>																												
成 果		<p>実施設計業務の実施により、工事着手に向けて事業進捗が図られた。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">事業の進捗率 (%)</th> <th rowspan="2">達成率 (%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>41.1</td> <td>41.1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>43.6</td> <td>43.6</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>62.5</td> <td>45.7</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H23は、事業休止</p>							区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)	目標値	実績等	H22	41.1	41.1	100	H23	—	—	—	H24	43.6	43.6	100	H25	62.5	45.7	73
区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)																											
	目標値	実績等																												
H22	41.1	41.1	100																											
H23	—	—	—																											
H24	43.6	43.6	100																											
H25	62.5	45.7	73																											
成果に係る評価		<p>立地特性を活かし、平常時には、緑につつまれた市民の憩いとスポーツ活動による交流の場として、また、災害時には、住民の避難・救援活動の拠点として機能する「石巻市総合運動公園」の整備であり、平成23年3月11日に発生した東日本大震災での防災拠点等として本公園が担った役割を踏まえても、本市の防災上、最も重要な拠点の一つとなることから、本公園の整備により、安全で快適なまちづくりを図るため、事業を継続する必要がある。</p>																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	933,445,000	65,876,245	31,022,000	24,300,000		10,554,245																								

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	5 項	都市計画費		第 節			(1)	新たな防災体制の構築
	9 目	東日本大震災関係費		()			(3)	防災対策の見直し
実施計画掲載ページ		P120	中 事 業		基盤整備事業関係費			
事業コード		001-103-004-00297	事 業 名		避難路整備事業〔復興交付金・復興基金〕			
目的及び事業内容		<p>災害発生時に市民等が円滑に避難できるように、緊急に避難するための高台避難場所及び高台避難路を整備し、安全・安心なまちづくりを行う。</p>						
取 組 実 績		<p>日和山、牧山及び今後整備を予定している新渡波地区の周辺に、近隣住民が歩いて高台へ避難する道路と、その先の避難場所を整備するため、下記のとおり高台避難場所及び高台避難路測量設計業務を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 高台避難場所及び高台への避難路の位置、断面、避難対象区域を決定するための測量調査 近隣住民が歩いて避難することを目的に、日和山・牧山・新渡波地区周辺の高台に、避難場所6箇所と、高台への避難路11路線を整備するための検討及び実施設計 高台避難場所及び高台への避難路を整備するために必要となる設計数量等の算出 						
成 果		<p>上記業務において、避難場所への避難路、避難路としての実績がある路線、地元要望、今後の区画整理に伴う必要性等により整備計画の検討を行い、高台避難場所及び高台避難路として整備する箇所を下記のとおり選定した。 なお、下記整備予定箇所については、今後、舗装や階段、スロープ、手摺、転落防止柵及び無停電式照明灯の設置等を行い、安全・安心に避難できる環境を整備していく。</p> <p>(整備予定箇所)</p> <ol style="list-style-type: none"> 赤坂神社西側地区 赤坂神社前地区 鹿島神社西入口地区 鹿島神社東入口地区 観音堂地区 市民プール横側地区 不動明王入口地区 古館山地区 大門崎公園地区 						
成果に係る評価		<p>高台避難場所及び高台避難路の測量調査設計業務が完了したことから、今後は選定した箇所の整備を早急に進め、災害発生時に市民等が円滑に安全・安心な場所へ避難できるよう努めていく。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	148,450,000	61,194,350				56,850,000	4,344,350	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																					
	5 項	都市計画費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進																					
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧・復興																					
実施計画掲載ページ		P 125	中 事 業		津波地域復興拠点市街地整備事業費																								
事業コード		001-301-001-00568	事 業 名		津波復興拠点整備事業（石巻駅周辺）〔復興交付金〕																								
目的及び事業内容		本市の都市核拠点である、石巻駅周辺地区において、災害時の市民・来訪者の避難、行政機能・救急医療機能の維持、市民生活の復旧支援等を迅速かつ確実に実施するための津波防災拠点を整備する。事業内容は、防災センター、ささえあいセンター、にぎわい交流広場、歩行者デッキ、歩行者デッキE V、区域内道路整備を実施する。																											
取 組 実 績		業務委託の実施 ・石巻駅周辺地域津波復興拠点整備基本計画策定業務 一式																											
成 果		事業計画を策定し、関係機関との協議を進め事業促進が図られた。																											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">事業の進捗率 (%)</th> <th rowspan="2">達成率 (%)</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>27</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>65</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)	目標値	実績等	H25	1	1	100	H26	27			H27	65			H28	100		
区分	事業の進捗率 (%)		達成率 (%)																										
	目標値	実績等																											
H25	1	1	100																										
H26	27																												
H27	65																												
H28	100																												
成果に係る評価		石巻駅周辺施設基本構想を踏まえ、この石巻駅周辺地域津波復興拠点が本市の復興を先導し、かつ、防災性を高める拠点として機能を発揮するため、整備に必要な事項を検討し基本計画の策定を行った。今後は、本基本計画に基づき関係機関との協議、実施設計、用地確保を行い、拠点の早期完成に向け整備を進める。																											
(単位：円)																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																							
	28,870,000	28,177,200			20,081,000	8,096,200																							

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	5 項	都市計画費		第 節			(3)	減災まちづくりの推進
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	都市基盤の復旧復興
実施計画掲載ページ		P 132	中 事 業		復興都市公園等整備事業費			
事業コード		001-301-006-00346	事 業 名		都市公園等整備事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		防災集団移転促進事業による移転元地の利活用として、地区周辺や市街地の暮らし・にぎわいの創出、再生に寄与する公園整備を行うと共に、津波や高潮による直接的な被害の防御・減勢を図り、背後地の住居等を守る公園整備を行うことで災害に強いまちづくりを行う。						
取 組 実 績		復興交付金事業により整備を計画する4事業（防災緑地1号、防災緑地2号、（仮称）南浜シンボル公園、（仮称）中瀬公園）について、次のとおり取組を行った。 1 防災緑地2号、（仮称）南浜シンボル公園、（仮称）中瀬公園の整備に係る基本計画（案）を作成し、復興庁に対し、基本・実施設計及び各種調査費に係る交付申請を行った。 2 防災緑地1号及び防災緑地2号の設計業務を発注し、設計を進めると共に関係機関協議に入った。						
成 果		上記の取組により、次の成果を得た。						
		1 防災緑地1号 当該公園に関連する事業（区画整理事業等）と調整を行い、第9回の復興交付金申請ができるよう準備を進められた。 2 防災緑地2号 調査設計を進めることで、保安林解除に向けた調整や買い取り対象者との立会いに入った。また、第9回の復興交付金申請ができるよう準備を進められた。 3 （仮称）南浜シンボル公園 ワークショップを実施しながら市の構想をまとめていた内容を、国土交通省が同地区で検討する震災復興記念施設の整備に係る有識者委員会に報告することで、当地区での整備がより現実的なものになった。 4 （仮称）中瀬公園 基本計画（案）により、第8回の復興交付金申請にて調査設計の必要性を訴えることで、効果促進事業の一括配分により基本設計の実施を認められ、38,100千円の使途協議が整った。						
成果に係る評価		どの公園においても、一定の必要性は認められている状況であることから、早期に事業費が獲得できるよう、引き続き予算確保に努める必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	99,649,000	74,834,439			58,644,000	16,190,439		

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																			
	6 項	住宅費		第7節	災害に対する備えを充実する		()																			
	1 目	住宅管理費		(1)	自然災害による被害を軽減する		()																			
実施計画掲載ページ		P 78	中 事 業		地域住宅事業費（一般住宅）																					
事業コード		004-007-001-00204	事 業 名		スクールゾーン内危険ブロック塀等除去事業																					
目的及び事業内容		地震発生時に起こり得る通学路等に面したブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、通行人の安全確保を図るため、「石巻市スクールゾーン内危険ブロック塀等除去事業補助金交付要綱」に基づき、通学路等に面した危険なブロック塀等を除去する方に対し、除去及び除去後に軽量材で塀を新設する費用の一部を助成する。																								
取組実績		<p>「石巻市スクールゾーン内危険ブロック塀等除去事業補助金交付要綱」に基づき、通学路等に面した危険なブロック塀等を除去及び除去後に軽量材で塀を新設した方に対し、補助金を交付した。</p> <p>1 補助金額 (1) 除去補助 1㎡当たり4,000円を乗じた額（限額額150,000円） (2) 設置補助 設置費用の1/3以内で、設置延長に4,000円を乗じた額又は100,000円のいずれか低い額を限度とする。 2 申込期間 平成25年5月15日～平成25年12月13日</p>																								
成 果		<p>継続事業として、通学路等に面した危険なブロック塀等の除去及び除去後に安全な塀を設置することにより、地震におけるブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、児童、生徒など市民の通行の安全確保が図られた。今後は、東日本大震災を教訓に、ブロック塀の危険個所について、なお一層の所有者への理解を得て、事業を進めていく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績（除却件数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>0件</td> <td>震災のため事業休止</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>45件</td> <td>27件</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>45件</td> <td>36件</td> <td>80%</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	成果指標		達成率	目標値	実績（除却件数）	H23年度	0件	震災のため事業休止	0%	H24年度	45件	27件	60%	H25年度	45件	36件	80%
区 分	成果指標		達成率																							
	目標値	実績（除却件数）																								
H23年度	0件	震災のため事業休止	0%																							
H24年度	45件	27件	60%																							
H25年度	45件	36件	80%																							
成果に係る評価		今後も、市全域への啓発活動を実施し、市民の地震発生時における通学路等に面したブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止し、市民の安全を確保するため、事業を継続する必要がある。																								
（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																				
	4,400,000	4,221,000	1,974,000			2,247,000																				

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第6章	地域の個性が輝き融和するまち	復興計画	()																			
	6 項	住宅費		第2節	地域間連携により、大きな魅力を創出する		()																			
	1 目	住宅管理費		(2)	日常生活を支える道路網を形成する		()																			
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業		地域住宅事業費（一般住宅）																					
事業コード		006-002-002-00205	事 業 名		狭あい道路整備事業																					
目的及び事業内容		現在策定中の「地震時における自動車避難計画」にも記載される、災害時における避難路を確保し、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図るため、「石巻市狭あい道路整備要綱」に基づき、幅員4m未満の狭あい道路に接する土地の所有者又は建築主等と協議を行い、その当該道路の拡幅整備に対し、工事費用等の一部を助成する。																								
取組実績		<p>「石巻市狭あい道路整備要綱」に基づき、市街化区域内の幅員4m未満の狭あい道路に接する土地の所有者又は建築主等が実施した拡幅整備に対し、助成金を交付した。</p> <p>1 助成金額 工作物移転工事等費用、登記費用及び境界立会い費用に対し、損失補償基準要綱等により算定した額の3/4以内の額</p>																								
成 果		<p>震災後の建築件数の増加に伴い、昨年度は目標値に対して約2倍の実績を上げている。今後も、土地の所有者又は建築主等の理解と協力のもと、狭あい道路の拡幅整備を実施することにより、緊急時の市民の安全が確保され、安全で良好な市街地の形成と居住環境の整備を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>14件</td> <td>17件</td> <td>121%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>14件</td> <td>43件</td> <td>307%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>40件</td> <td>79件</td> <td>198%</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	成果指標		達成率	目標値	実績	H23年度	14件	17件	121%	H24年度	14件	43件	307%	H25年度	40件	79件	198%
区 分	成果指標		達成率																							
	目標値	実績																								
H23年度	14件	17件	121%																							
H24年度	14件	43件	307%																							
H25年度	40件	79件	198%																							
成果に係る評価		今後も、事業を継続することにより、災害時における避難路を確保し、安全で良好な居住環境の整備を図るため、土地の所有者又は建築主等の理解と協力により、緊急時における市民の安全性向上を確保していく。																								
（単位：円）																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																				
	11,902,000	11,902,000	1,488,000			10,414,000																				

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	6 項	住宅費				(2)	住まいの再建																		
	1 目	住宅管理費				(1)	恒久住宅の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ		P147	中 事 業		地域住宅事業費（一般住宅）																				
事業コード		002-201-004-00390	事 業 名		木造住宅耐震診断助成事業																				
目的及び事業内容		住宅の地震に対する安全性の確保及び向上を図り、震災に強いまちづくりを推進するため、「石巻市木造住宅耐震診断助成事業実施要綱」に基づき、市内に存する住宅の所有者が耐震診断を希望する場合、市は耐震診断士を派遣し、耐震診断及び耐震改修計画の作成を行う。																							
取組実績		<p>「石巻市木造住宅耐震診断助成事業実施要綱」に基づき、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の耐震診断を希望する方に対し、市は耐震診断士を派遣し、耐震診断及び耐震改修計画の作成を行った。</p> <p>1 派遣に要する費用 市は、耐震診断士の派遣に要する費用のうち、対象住宅1棟当たり136,000円を上限とし、負担する。</p> <p>2 申込期間 平成25年5月15日～平成25年12月13日</p>																							
成 果		<p>木造住宅の所有者に、これまで耐震診断を行った結果、90%以上が耐震改修工事が必要との結果が出ていることを説明し、理解していただくことで、住宅の耐震化に対する意識向上が図られたが、達成率が震災以降低い傾向にあることから、これまで以上の啓発活動を行い、事業の推進を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>0件</td> <td>震災のため事業休止</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>90件</td> <td>26件</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>90件</td> <td>29件</td> <td>32%</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	成果指標		達成率	目標値	実績	H23年度	0件	震災のため事業休止	0%	H24年度	90件	26件	29%	H25年度	90件	29件	32%
区 分	成果指標		達成率																						
	目標値	実績																							
H23年度	0件	震災のため事業休止	0%																						
H24年度	90件	26件	29%																						
H25年度	90件	29件	32%																						
成果に係る評価		今後、市全域への啓発活動及び耐震診断対象住宅が多い地区を選定し、戸別訪問による啓発活動を実施し、住宅の地震に対する安全性の確保及び向上を図り、市民の安全を確保し、震災に強いまちづくりを推進するため、事業を継続する必要がある。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	3,944,000	3,944,000	2,958,000			986,000																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	6 項	住宅費				(2)	住まいの再建																		
	1 目	住宅管理費				(1)	恒久住宅の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ		P147	中 事 業		地域住宅事業費（一般住宅）																				
事業コード		002-201-004-00391	事 業 名		木造住宅耐震改修工事助成事業																				
目的及び事業内容		大規模地震による住宅被害を減ずるため、「石巻市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付要綱」に基づき、耐震診断を行い、耐震改修計画の作成をした市内に存する木造住宅の所有者が耐震化工事を実施する場合、補助金を交付する。																							
取組実績		<p>「石巻市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付要綱」に基づき、木造住宅の所有者が耐震化工事を実施した場合、補助金を交付した。</p> <p>1 補助金額 耐震化工事に要する費用の4/9以内の額（限度額400,000円）</p> <p>2 補助金特例加算 (1) 避難弱者（高齢者のみ又は身体障害者が居住）の木造住宅 (2) 特定地域（地域危険度マップで危険度が2以上7以下の地域等）に存する木造住宅 (3) その他の地域に存する木造住宅 上記(1)から(3)に該当し、その他改修工事を行わない場合は、耐震化工事に要する費用の1/6以内の額（限度額150,000円） 上記(1)から(3)に該当し、その他改修工事又は建替工事を行う場合は、耐震化工事に要する費用の5/18以内の額（限度額250,000円）</p> <p>3 申込期間 平成25年5月15日～平成25年12月13日</p>																							
成 果		<p>耐震改修工事は、大地震による家屋倒壊を未然に防ぐために行うものであることから、東日本大震災を経験した後において、市民の「耐震化」に対する意識がうすれているようにも思われ、また、耐震診断を実施し、耐震改修工事を行っていない住宅が、東日本大震災により倒壊した住宅や、倒壊しなくても住めるような状況でなく、取り壊した住宅もあること、また、東日本大震災での地震でも大きな被害が無かったことも達成率減少の要因であると思われる。今後は、これまで以上の啓発活動を行って、市民の住宅耐震化の意識向上を高めていく。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>0件</td> <td>震災のため事業休止</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>50件</td> <td>6件</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>50件</td> <td>4件</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	成果指標		達成率	目標値	実績等	H23年度	0件	震災のため事業休止	0%	H24年度	50件	6件	12%	H25年度	50件	4件	8%
区 分	成果指標		達成率																						
	目標値	実績等																							
H23年度	0件	震災のため事業休止	0%																						
H24年度	50件	6件	12%																						
H25年度	50件	4件	8%																						
成果に係る評価		今後は、昨年までに耐震診断を行った市民の方々に戸別に耐震工事への啓発活動を実施し、住宅の耐震化を促進し、大規模地震による住宅被害を減じ、震災に強いまちづくりを図るため、事業を継続する必要がある。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	4,748,000	2,500,000	1,700,000			800,000																			

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																						
	6 項	住宅費				(2)	住まいの再建																																																						
	2 目	東日本大震災関係費				(1)	恒久住宅の復旧・復興																																																						
実施計画掲載ページ	P146		中 事 業	がけ地近接等危険住宅移転事業費																																																									
事業コード	20-201-003-389		事 業 名	がけ地近接等危険住宅移転事業〔復興交付金〕																																																									
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域であって、津波等により住民の生命等に危険を及ぼす恐れのある災害危険区域に所在する住宅の移転を行う住民に対し、早期の住宅再建を図るため、補助金の交付を行う。</p> <p>補助対象者 ①災害危険区域内に被災時に居住していた方及び現在も居住している方 ②災害危険区域外の場所に移転する方 ③移転及び危険住宅の撤去又は再建住宅の土地建物に係る契約を行っていない方</p> <p>補助額 ①移転及び危険住宅の除去に要する費用 上限78万円 ②住宅の建設(購入)のため、金融機関等から融資を受けた場合の当該借入金利子に相当する費用 住宅建設(購入) 上限444万円 用地購入 上限206万円 用地造成 58万円</p>																																																												
取 組 実 績	1 平成24年12月1日 災害危険区域の設定																																																												
	<p>2 平成24年12月1日 東日本大震災に伴う石巻市がけ地近接等危険住宅移転事業補助金交付要綱施行補助金交付対象危険住宅の除去等に要する経費移転先住宅の建設等に要する経費</p> <p>3 平成24年12月3日 補助金交付申請受付開始</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">(1) 平成24年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金交付申請受理</td> <td>200件</td> <td>634,826,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金交付済</td> <td>149件</td> <td>400,463,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">(2) 平成25年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金交付申請受理</td> <td>256件</td> <td>1,042,446,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助金交付済</td> <td>82件</td> <td>203,789,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							(1) 平成24年度							補助金交付申請受理	200件	634,826,000円					補助金交付済	149件	400,463,000円					(2) 平成25年度							補助金交付申請受理	256件	1,042,446,000円					補助金交付済	82件	203,789,000円																
(1) 平成24年度																																																													
補助金交付申請受理	200件	634,826,000円																																																											
補助金交付済	149件	400,463,000円																																																											
(2) 平成25年度																																																													
補助金交付申請受理	256件	1,042,446,000円																																																											
補助金交付済	82件	203,789,000円																																																											
成 果	上記事業の実施により、早期の住宅再建に向けた住民の移転促進が図られた。																																																												
	<p>補助金交付実施状況 (単位 件数:件、金額:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">平成24年度受付分</th> <th colspan="2">平成25年度受付分</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>件 数</th> <th>金 額</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付申請</td> <td>200</td> <td>634,826,000</td> <td>256</td> <td>1,042,446,000</td> <td>456</td> <td>1,677,272,000</td> </tr> <tr> <td>交付済</td> <td>149</td> <td>400,463,000</td> <td>82</td> <td>203,789,000</td> <td>231</td> <td>604,252,000</td> </tr> <tr> <td>うち平成24年度交付</td> <td>21</td> <td>19,550,000</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>21</td> <td>19,550,000</td> </tr> <tr> <td>うち平成25年度交付</td> <td>128</td> <td>380,913,000</td> <td>82</td> <td>203,789,000</td> <td>210</td> <td>584,702,000</td> </tr> <tr> <td>廃 止</td> <td>10</td> <td>13,461,000</td> <td>10</td> <td>20,173,000</td> <td>20</td> <td>33,634,000</td> </tr> <tr> <td>未交付(翌年度繰越)</td> <td>41</td> <td>220,902,000</td> <td>164</td> <td>818,484,000</td> <td>205</td> <td>1,039,386,000</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成24年度受付分		平成25年度受付分		合 計		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	交付申請	200	634,826,000	256	1,042,446,000	456	1,677,272,000	交付済	149	400,463,000	82	203,789,000	231	604,252,000	うち平成24年度交付	21	19,550,000	-	-	21	19,550,000	うち平成25年度交付	128	380,913,000	82	203,789,000	210	584,702,000	廃 止	10	13,461,000	10	20,173,000	20	33,634,000	未交付(翌年度繰越)	41	220,902,000	164	818,484,000	205
区 分	平成24年度受付分		平成25年度受付分		合 計																																																								
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額																																																							
交付申請	200	634,826,000	256	1,042,446,000	456	1,677,272,000																																																							
交付済	149	400,463,000	82	203,789,000	231	604,252,000																																																							
うち平成24年度交付	21	19,550,000	-	-	21	19,550,000																																																							
うち平成25年度交付	128	380,913,000	82	203,789,000	210	584,702,000																																																							
廃 止	10	13,461,000	10	20,173,000	20	33,634,000																																																							
未交付(翌年度繰越)	41	220,902,000	164	818,484,000	205	1,039,386,000																																																							
成果に係る評価	<p>早期の住宅再建を望む住民に対する移転支援策として、上記補助金の交付を実施することにより、移転の促進が図られる。</p> <p>また、住宅の自立再建においては、様々なケースが想定されることから、市独自支援等、他制度との整合を図りながら、移転支援を推進する必要がある。</p>																																																												
予算の執行状況	(単位:円)																																																												
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
	2,200,000,000	584,702,000			438,525,000	146,177,000																																																							

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																
	6 項	住宅費				(3)	減災まちづくりの推進																																
	2 目	東日本大震災関係費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																
実施計画掲載ページ	P125		中 事 業	防災集団移転促進事業費																																			
事業コード	001-301-002-00316		事 業 名	防災集団移転促進事業〔復興交付金〕																																			
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域のうち、住民の居住に適当でないと認められる区域内にある住居の集団移転を実施し、都市基盤の復旧・復興と早期の住宅再建を図る。</p>																																						
取 組 実 績	1 移転対象住民の合意形成																																						
	<p>2 防災集団移転促進事業の大臣同意の取得</p> <p>平成25年3月までに、市街地1地区、沿岸・半島部46地区、全47地区の事業の大臣同意を得て整備計画を公表</p> <p>市街地 1 地区 新蛇田、新蛇田南、あけぼの北、新渡波、新渡波西(5箇所) 石巻 11 地区 桃浦、竹浜、萩浜、鹿立浜、月浦、佐須、小竹浜、折浜・蛤浜、牧浜、福貴浦、祝田 河北 2 地区 河北、間垣 雄勝 13 地区 名振、船越、熊沢・大須、大浜、波板、羽坂・桑浜、立浜、小島、明神、雄勝中心部、唐桑、水浜、分浜 北上 8 地区 小指・大指、小室、白浜・長塩谷、釜谷崎、小泊・大室、相川、月浜・吉浜、にっこり団地 牡鹿 12 地区 小網倉浜・清水田浜、給分浜、十八成浜、鮫浦、泊浜、前網浜、寄磯浜、大谷川浜、大原浜、小淵浜、鮎川浜、谷川浜・祝浜</p> <p>3 防災集団移転団地の設計、用地取得、造成工事の着工状況</p> <p>平成24年度：11地区 新蛇田、新渡波、竹浜、鹿立浜、名振、大須、小指、小室、釜谷崎、鮫浦、前網浜 平成25年度：11地区 新蛇田南、あけぼの北、新渡波西、桃浦、月浦、小網倉浜・清水田浜、給分浜、十八成浜、泊浜、羽坂・桑浜、大浜</p> <p>※ 市街地に係る用地取得は土地取得特別会計、造成工事は市街地開発事業特別会計で実施</p>																																						
成 果	<p>上記事業の実施により、都市基盤の早期復旧・復興、住宅再建に向けた事業の推進が図られ、平成25年度までに新市街地については全地区、半島部においては17地区の造成に着手した。</p> <p>同意等進捗率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体計画</th> <th>H24実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大臣同意・整備計画公表</td> <td>47地区</td> <td>47地区</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>工事等着工率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>全体計画</th> <th>H24実績</th> <th>H25実績</th> <th>実績計</th> <th>着工率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市街地</td> <td>5地区(箇所)</td> <td>2地区(箇所)</td> <td>3地区(箇所)</td> <td>5地区(箇所)</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>沿岸・半島部</td> <td>46地区</td> <td>9地区</td> <td>8地区</td> <td>17地区</td> <td>37.0%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>51地区</td> <td>11地区</td> <td>11地区</td> <td>22地区</td> <td>43.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市街地について、全体を1地区(5箇所)として大臣同意取得</p>							区 分	全体計画	H24実績	進捗率	大臣同意・整備計画公表	47地区	47地区	100.0%	区 分	全体計画	H24実績	H25実績	実績計	着工率	市街地	5地区(箇所)	2地区(箇所)	3地区(箇所)	5地区(箇所)	100.0%	沿岸・半島部	46地区	9地区	8地区	17地区	37.0%	計	51地区	11地区	11地区	22地区	43.1%
	区 分	全体計画	H24実績	進捗率																																			
大臣同意・整備計画公表	47地区	47地区	100.0%																																				
区 分	全体計画	H24実績	H25実績	実績計	着工率																																		
市街地	5地区(箇所)	2地区(箇所)	3地区(箇所)	5地区(箇所)	100.0%																																		
沿岸・半島部	46地区	9地区	8地区	17地区	37.0%																																		
計	51地区	11地区	11地区	22地区	43.1%																																		
成果に係る評価	<p>市内全47地区で、防災集団移転促進事業の大臣同意を得て整備計画を公表し、半島部において、平成24年度は9地区、平成25年度は8地区の造成に着手した。</p> <p>また、CM(コンストラクション・マネジメント)方式により残りの29地区の造成工事の発注が完了し、順次着工する予定である。</p>																																						
予算の執行状況	(単位:円)																																						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																	
	14,290,061,704	6,486,833,880			5,366,049,000	1,120,784,880																																	

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																																																				
	6 項	住宅費		第 節		(2)	住まいの再建																																																																																				
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																																																																																				
実施計画掲載ページ		P145	中 事 業		災害公営住宅整備事業費																																																																																						
事業コード		002-201-003-00384	事 業 名		災害公営住宅整備事業〔復興交付金〕																																																																																						
目的及び事業内容		東日本大震災により住宅を失った市民に対し、復興公営住宅を供給することにより、恒久住宅の復旧・復興の推進を図る。 市全体で4,000戸（市街地部3,250戸、半島沿岸部750戸）を計画しており、市街地においては、主に共同住宅、半島沿岸部においては、主に戸建て住宅により整備を進めている。 当該事業については、宮城県代行、UR建設要請、民間買取等直接建設により3,800戸の供給を図る。																																																																																									
取組実績		<p>下記14地区について、建築工事着手した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>戸数</th> <th>整備手法</th> <th>地区名</th> <th>戸数</th> <th>整備手法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 吉野町一丁目</td> <td>158</td> <td>県代行</td> <td>12 新西境谷地</td> <td>18</td> <td>民間買取</td> </tr> <tr> <td>2 黄金浜</td> <td>58</td> <td>県代行</td> <td>13 大街道西一丁目</td> <td>21</td> <td>民間買取</td> </tr> <tr> <td>3 黄金浜北</td> <td>92</td> <td>県代行</td> <td>14 しらさぎ台一丁目</td> <td>24</td> <td>民間買取</td> </tr> <tr> <td>4 新蛇田</td> <td>200</td> <td>県代行</td> <td>合計</td> <td>740</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 大街道西二丁目</td> <td>15</td> <td>UR</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 中央一丁目</td> <td>51</td> <td>UR</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 中里一丁目</td> <td>28</td> <td>UR</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 泉町四丁目</td> <td>28</td> <td>UR</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 駅前北通り一丁目</td> <td>65</td> <td>UR</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 大須</td> <td>1</td> <td>直接発注</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 桑浜</td> <td>2</td> <td>直接発注</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>下記の半島沿岸部8地区について、高台造成工事に着手した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>地区名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 桃浦</td> <td>6 泊浜</td> </tr> <tr> <td>2 月浦</td> <td>7 大須</td> </tr> <tr> <td>3 小網倉・清水田浜</td> <td>8 羽坂・桑浜</td> </tr> <tr> <td>4 給分浜</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 十八成浜</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						地区名	戸数	整備手法	地区名	戸数	整備手法	1 吉野町一丁目	158	県代行	12 新西境谷地	18	民間買取	2 黄金浜	58	県代行	13 大街道西一丁目	21	民間買取	3 黄金浜北	92	県代行	14 しらさぎ台一丁目	24	民間買取	4 新蛇田	200	県代行	合計	740		5 大街道西二丁目	15	UR				6 中央一丁目	51	UR				7 中里一丁目	28	UR				8 泉町四丁目	28	UR				9 駅前北通り一丁目	65	UR				10 大須	1	直接発注				11 桑浜	2	直接発注				地区名	地区名	1 桃浦	6 泊浜	2 月浦	7 大須	3 小網倉・清水田浜	8 羽坂・桑浜	4 給分浜		5 十八成浜	
地区名	戸数	整備手法	地区名	戸数	整備手法																																																																																						
1 吉野町一丁目	158	県代行	12 新西境谷地	18	民間買取																																																																																						
2 黄金浜	58	県代行	13 大街道西一丁目	21	民間買取																																																																																						
3 黄金浜北	92	県代行	14 しらさぎ台一丁目	24	民間買取																																																																																						
4 新蛇田	200	県代行	合計	740																																																																																							
5 大街道西二丁目	15	UR																																																																																									
6 中央一丁目	51	UR																																																																																									
7 中里一丁目	28	UR																																																																																									
8 泉町四丁目	28	UR																																																																																									
9 駅前北通り一丁目	65	UR																																																																																									
10 大須	1	直接発注																																																																																									
11 桑浜	2	直接発注																																																																																									
地区名	地区名																																																																																										
1 桃浦	6 泊浜																																																																																										
2 月浦	7 大須																																																																																										
3 小網倉・清水田浜	8 羽坂・桑浜																																																																																										
4 給分浜																																																																																											
5 十八成浜																																																																																											
成 果		14地区740戸において、建築工事に着手した。そのうち、平成26年度内に388戸の完成が見込まれており、恒久住宅の復旧・復興に向けた事業の推進が図られた。 建築工事着手率 740戸 / 3,800戸 = 19.4 % （平成26年3月末時点）																																																																																									
成果に係る評価		平成26年度事業として、686戸の完成を見込んでおり、平成25年度工事着手分と合わせ、平成26年度内に1,074戸の完成が見込まれている。 東日本大震災により住宅を失った市民に対する住居の確保は、本市においての最重要課題であり、早期の入居開始に向け、引き続き事業を推進していく必要がある。																																																																																									
(単位：円)																																																																																											
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																							
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																				
		3,923,551,000	2,463,884,085			2,133,415,000	330,469,085																																																																																				

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																				
	6 項	住宅費		第 節		(2)	住まいの再建																				
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興																				
実施計画掲載ページ		P145	中 事 業		災害公営住宅整備事業費																						
事業コード		002-201-003-00385	事 業 名		災害公営住宅整備事業（借上公営型地域優良賃貸住宅事業）〔復興交付金〕																						
目的及び事業内容		東日本大震災により住宅を失った市民に対し、復興公営住宅を供給することにより、恒久住宅の復旧・復興の推進を図る。 市全体で4,000戸（市街地部3,250戸、半島沿岸部750戸）を計画しており、市街地においては、主に共同住宅、半島沿岸部においては、主に戸建て住宅により整備を進めている。 当該事業では、市街地部の200戸において、民間事業者へ建設費を補助し、完成した住宅を20年間借上げ、復興公営住宅の供給を図る。																									
取組実績		平成24年度に協定を締結した下記の5地区について、工事が完了し、平成25年度内に入居開始となった。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 根上り松地区</td> <td>20 戸</td> <td>(平成25年4月入居開始)</td> </tr> <tr> <td>2 中里七丁目地区</td> <td>20 戸</td> <td>(平成25年7月入居開始)</td> </tr> <tr> <td>3 南中里一丁目地区</td> <td>48 戸</td> <td>(平成26年2月入居開始)</td> </tr> <tr> <td>4 沖六勺東地区</td> <td>35 戸</td> <td>(平成26年2月入居開始)</td> </tr> <tr> <td>5 沖六勺西地区</td> <td>26 戸</td> <td>(平成26年2月入居開始)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>149 戸</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						1 根上り松地区	20 戸	(平成25年4月入居開始)	2 中里七丁目地区	20 戸	(平成25年7月入居開始)	3 南中里一丁目地区	48 戸	(平成26年2月入居開始)	4 沖六勺東地区	35 戸	(平成26年2月入居開始)	5 沖六勺西地区	26 戸	(平成26年2月入居開始)	合計	149 戸			
1 根上り松地区	20 戸	(平成25年4月入居開始)																									
2 中里七丁目地区	20 戸	(平成25年7月入居開始)																									
3 南中里一丁目地区	48 戸	(平成26年2月入居開始)																									
4 沖六勺東地区	35 戸	(平成26年2月入居開始)																									
5 沖六勺西地区	26 戸	(平成26年2月入居開始)																									
合計	149 戸																										
成 果		5地区149戸について、入居開始となった。当該事業により早期に復興公営住宅が供給され、恒久住宅の復旧・復興の推進が図られた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画戸数</th> <th>協定締結</th> <th>入居開始</th> <th>整備率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td></td> <td>149 戸</td> <td></td> <td>0.0 %</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td></td> <td></td> <td>149 戸</td> <td>74.5 %</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>200 戸</td> <td>149 戸</td> <td>149 戸</td> <td>74.5 %</td> </tr> </tbody> </table>						区分	計画戸数	協定締結	入居開始	整備率	平成24年度		149 戸		0.0 %	平成25年度			149 戸	74.5 %	合計	200 戸	149 戸	149 戸	74.5 %
区分	計画戸数	協定締結	入居開始	整備率																							
平成24年度		149 戸		0.0 %																							
平成25年度			149 戸	74.5 %																							
合計	200 戸	149 戸	149 戸	74.5 %																							
成果に係る評価		平成25年度内に5地区149戸の入居が開始された。 東日本大震災により住宅を失った市民に対する住居の確保は、本市においての最重要課題であり、早期の入居開始に向け、引き続き事業を推進していく必要がある。 計画戸数200戸については、供給計画改定による見直しを検討する。																									
(単位：円)																											
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
		400,000,000	400,000,000			350,000,000	50,000,000																				

予算科目	8 款	土木費	総合計画	第 章		復興計画	()													
	6 項	住宅費		第 節			()													
	2 目	東日本大震災関係費		()			()													
実施計画掲載ページ			中 事 業	被災者住宅応急修理支援事業費																
事業コード			事 業 名	被災者住宅応急修理支援事業〔復興基金〕																
目的及び事業内容		東日本大震災における災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」は、平成24年1月末に受付を終了したが、この制度をまだ利用していない被災者を対象として、市独自に「東日本大震災に伴う石巻市被災者住宅応急修理制度補助金交付要綱」を創設し、被災者の住宅の応急修理に対し、補助金を交付する。																		
取組実績		<p>「東日本大震災に伴う石巻市被災者住宅応急修理制度補助金交付要綱」に基づき、東日本大震災により住宅の被害（半壊以上）のあった者が応急修理を実施する場合、その応急修理費用に対し、補助金を交付した。</p> <p>1 応急修理の範囲 日常生活に必要欠くことができない部分</p> <p>2 補助金額 応急修理に係る費用の額（限度額520,000円）</p> <p>3 事業完了期限 平成26年3月31日</p> <p>4 申込期間 平成24年8月20日から平成25年3月29日まで</p>																		
成果		<p>平成24年度において未完了となっていた245件のうち158件の住宅について、本支援により被災者の居住環境の確保が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年 度</th> <th style="width: 15%;">H24年度</th> <th style="width: 15%;">H25年度</th> <th style="width: 55%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込件数</td> <td style="text-align: center;">489件</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td>申込みは平成24年度で終了</td> </tr> <tr> <td>修理完了件数</td> <td style="text-align: center;">244件</td> <td style="text-align: center;">158件</td> <td>残87件は期限まで完了せず対象外</td> </tr> </tbody> </table>							年 度	H24年度	H25年度	備 考	申込件数	489件	—	申込みは平成24年度で終了	修理完了件数	244件	158件	残87件は期限まで完了せず対象外
年 度	H24年度	H25年度	備 考																	
申込件数	489件	—	申込みは平成24年度で終了																	
修理完了件数	244件	158件	残87件は期限まで完了せず対象外																	
成果に係る評価		災害救助法に基づく「住宅の応急修理制度」を利用できなかった被災者に対し、支援を図ることができた。																		
（単位：円）																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	118,440,000	77,953,615			77,878,000	75,615														